愛の里地域連携推進会議　議事録

事業所名	愛の里
サービス種類	障害者支援施設
開催場所	愛の里作業棟
開催日時	令和 7 年 12 月 18 日（木）13:30　～　15:00
構成員	利用者　　1 名 利用者家族　1 名 地域関係者　1 名（地元民生委員） 福祉に知見　1 名（元特別支援学校教諭） 経営に知見　1 名（福祉サービス事業所） 市関係者　　1 名（障害福祉担当） ※施設説明者　4 名（施設長以下）
会議次第・概要	（会議次第） ①構成員紹介 ②会議目的の共有（四つの基本を説明） ③法人・事業所の説明（スライド使用） ④意見交換
事業所活動報告	・会議初回のため、会議の目的の共有と事業所の活動内容を事業所紹介スライドにより視覚的に説明した。 ・日課や日中活動の状況、生活の様子等を説明した。 ・災害時等の対応法や業務継続計画について説明した。
意見交換	Q　**利用者さんに**）施設の生活は楽しいか A　　楽しいです。 Q　作業班の編成はどう決めてるのか A　本人の希望を優先して決めています。 Q　言葉のない方との意思疎通は A　五感をフル活用しコミュニケーションをとっています。 Q　帰省は皆さんできるのか A　約半数の方はできますが、年々少なくなっています。 Q　収穫した野菜はどうしてるのか A　給食で使ったり、福利厚生で職員販売もしています。 Q　奉仕作業のダム周辺清掃は全員で実施しているのか A　基本全員で行います。 Q　通所利用者は家族が送迎ですか A　施設が送迎車両 4 台で実施しています。 Q　旅行などはいけるのか A　日帰りと一泊の旅行を実施しています。 Q　施設の運営経費は利用者が負担してるのか A　利用者負担は食事代と光熱水費で他は公費です。
今後の取り組み	地域とは施設行事等を通して様々な交流をしていたが、少子高齢化とコロナ等で交流する機会が減り、地区社協が運営するサロン（高齢者の引きこもり防止）の送迎だけなったので、昨年から地域の方を運動会に招待し交流の機会を作った。今後も交流の機会を増やして地域との連携を深める取り組みをする。 次回開催予定は令和 8 年 9 月

愛の里地域連携推進会議　議事録

事業所名	共同生活援助　愛の里
サービス種類	共同生活援助
開催場所	GH 表町・GH ピノキオ
開催日時	令和８年１月２８日（水）13:30　～　15:00
構成員	利用者　　１名 利用者家族　１名（家族代弁者） 地域関係者　２名（地元民生委員） 福祉に知見　１名（NPO 法人理事長 ） 経営に知見（１名）（NPO 法人理事長） 市関係者　　１名（障害福祉担当） ※施設説明者　４名（管理者以下）
会議次第・概要	（会議次第） ① 構成員紹介 ② 会議目的の共有（四つの基本を説明） ③ 法人・事業所の説明 ④ 意見交換
事業所活動報告	・会議初回のため、会議の目的の共有と GH の活動内容を資料に基づき説明した。 ・日課や日中活動の状況、生活の様子等を説明した。 ・災害時等の対応法や業務継続計画について説明した。
意見交換	Ｑ　**利用者さんに）**喧嘩したりしないですか Ａ　喧嘩はしないで仲良く生活しています。 Ｑ　**利用者さんに）**一番の楽しみは何ですか Ａ　世話人さんが作る食事です。 Ｑ　**利用者さんに）**食事は何が好きですか Ａ　カレーライスです。 Ｑ　昼間は皆さんどんな活動をしているのですか Ａ　就労している方と障害福祉サービスの利用者さんです。 Ｑ　GH の費用はいくらかかるのか Ａ　食事代、光熱費、部屋代で月６万円位です。 Ｑ　利用者同士、一緒に活動する機会はあるか Ａ　月１回、食事会と称して外食を楽しんでいます。 Ｑ　夜勤者がいるので安心ですね Ａ　３人の交代制で親身なったお世話を頂いています。 Ｑ　**地域の方に）**地域の防災訓練はやっていますか Ａ　今年は実施の予定です。 Ｑ　**地域の方に）**防災訓練の時は声をかけていただけますか Ａ　了解です。顔見知りの関係を築くには良い機会ですね。
今後の取り組み	GH 表町の敷地内にはソメイヨシノの古木が３本あり、シーズンには見事に咲き誇るので、地域に開放し、利用者と地域の交流の場、関係づくりの場とする。 地域行事等にできるだけ参加し、利用者との顔見知りの関係を築く。 次回開催予定は令和８年 10 月です。